

令和4年度・第4回 放送番組審議会議事録

1. 開催年月日 2022 令和4年11月17日(木曜日)
2. 開催場所 弊社事務局
3. 委員出席 委員総数6名、出席委員数5名
 - (1) 出席委員の氏名 小坂康雄、得上成子、中村真弓、山口隆志、栗原さつき
 - (2) 欠席委員の氏名 安藤一宏
 - (3) 放送事業者側出席者名 放送事業者 越野 操

4. 議題及び議事の概要、審議内容

はじめに 放送担当より挨拶、審議員委員長より挨拶

- (1) 審議事項 番組について
- (2) 意見交換 番組編成について
- (3) その他事項 今後の放送番組審議会開催日程について

5. 審議機関の答申または意見に対してとった措置の内容

(1) 審議事項

(放送担当より)

今回の番組は「はろーはっぴーラジオ寄席」です。毎月第2土曜 午後8時から午後8時30分まで放送中です。皆様のご意見をどうぞよろしくお願いいたします。

(番審委員より)

教養ジャンル枠としてふさわしく、越谷の噺家が出演する、とてもいい番組だ。演芸部門は越谷でも多くの方は活動しているので、このような番組が増えるといいと思う。

(番審委員より)

落語をラジオで聴けるのが貴重ですばらしい。いつもの寄席ではやらない、解説など注釈が入る構成で、一旦止めて、少し戻るといったパターンがあると、ラジオ寄席が引き立つのではないかと思う。

(番審委員より)

話の掛け合いがあり、落語の世界感が伝わって来て、とても楽しく、30分とは思えないくらい、時間があっという間に感じた。

(番審委員より)

寄席は身体の実演も大切で、それをラジオでやるのは至難の業。なので、少しペースを落として聞き取りやすくするとイメージがしやすいのではと感じた。

(放送担当より)

貴重なご意見ありがとうございました。

(2) 意見交換

(放送担当より)

新番組について、担当者から説明。審議委員の皆様から、ご意見をよろしくお願いたします。

(番審委員より)

土日の時間帯に、イベント取材レポートなど特番を放送するとい。土日しか聴かない人は、未だにこしがやエフエムは音楽がほとんどだと聴くので、そんなことはないと説明している。

(番審委員より)

五市一町の情報量をもっと増やす。広範囲より掘り下げが必要だと思う。

(番審委員より)

音楽の時間帯は邦楽もいいが、クラシックやジャズなどをもう少し増やしたほうがいい。

(番審委員より)

スタジオにたくさんのゲストを呼んで、周知につなげるのがいいのではないか。

(放送担当より)

大変貴重なご意見ありがとうございました。今後とも感染対策をしつつ、スタジオ運営と放送運営をしていきます。ありがとうございました。

(3) その他事項・今後の放送番組審議会開催日程について

次回は 令和5年 1月19日(木) 10:00～

次々回は 令和5年 3月16日(木) 10:00～

上記の通りご予約ください。

6. 審議機関の答申または意見の概要の公表

公表の方法 放送事業者が行う放送(放送番組審議会が、必要とした場合に限る。)

当該事項を記載した書面の放送事業者の本社への備置き

放送事業者の電子公告(<https://koshigayafm.co.jp/>)で行なう。

公表の内容 上記1.3の人数及び4から6までの事項

公表年月日 令和4年11月30日

7. その他参考事項

特に無し

令和4年度	株式会社エフエムこしがや	CFM	第4回番審
-------	--------------	-----	-------